

2011専修大学カップ 神奈川県学童軟式野球選手権大会

金沢スカイヤーズが2度目の栄冠



▲ 秦野ドリームスの佐藤主将が力強く選手宣誓

開会式

8月4日に横浜スタジアムで行われた開会式で、日高義博理事長・学長(大会会長)は「今年(大会会長)は、今年東日本震災に見舞われ日本中が元気を失っています。暑さに負けず、日ごろの練習成果を



▲ 激励の言葉を述べる日高学長

まずと激励のあいさつ。秦野ドリームス(秦野市代表)の佐藤海斗主将が力強く選手宣誓した。今回初参加となる専修大学附属高等学校校ア

リーディング部「BUDDY」36人がダイナミックなパフォーマンスを披露、元気がいっぱい選手たちにエールを送った。司会は開会式・閉会式ともに、専門職養成講座「アナウンサーへの道」(本学就職部主催)受講生の村上幸政さん(文2)が務め、「横浜スタジアムという大きな会場で、憧れのスポーツに関するアナウンスの経験ができたことに感動しました。今後の大きな自信となりました」と話した。

なパフォーマンスを披露、元気がいっぱい選手たちにエールを送った。司会は開会式・閉会式ともに、専門職養成講座「アナウンサーへの道」(本学就職部主催)受講生の村上幸政さん(文2)が務め、「横浜スタジアムという大きな会場で、憧れのスポーツに関するアナウンスの経験ができたことに感動しました。今後の大きな自信となりました」と話した。



▲ 優勝を喜ぶ金沢スカイヤーズのナイン



▲ 室井副学長から優勝メダルが授与された

スポーツを通じて神奈川県内の子どものための健全育成を支援するため、県野球連盟と共に開催している「2011専修大学カップ神奈川県学童軟式野球選手権大会」。県内各地域の代表54チームが参加した。優勝は金沢区代表の金沢スカイヤーズ。第1回大会優勝以来2度目の栄冠に輝いた。



▲ 2位のリトルバイキングス

王者に輝いた。優勝チームの都坂正雄監督は、「打って走る攻めのチームに仕上げたが、優勝は奇跡的だ」と2度目となる優勝の喜びを語った。



▲ 3位の保土ヶ谷メッツ

優勝チームには、室井義雄副学長(大会会長代行)から賞状、優勝旗、優勝カップが、鈴木一誠(大会副会長)から賞状、優勝盾が贈られ、栄誉をたたえられた。



▲ 同じく3位の南生田ウイングス

優勝チームには、室井義雄副学長(大会会長代行)から賞状、優勝旗、優勝カップが、鈴木一誠(大会副会長)から賞状、優勝盾が贈られ、栄誉をたたえられた。



優勝チームがtvkに出演

優勝チームは、8月19日にtvkの昼のワイド番組「ありがとっ!」に出演し、喜びを語った。大会の様子は、同25日18時30分から同局で2時間50分の特別番組として放送された。9月末には、大会を振り返るダイジェスト版映像を本学ホームページで公開予定。

熱戦の記録

<ホームページでも掲載>



▶ モタンな店構え

3代目店主の山田晴彦さん
神保町交差点近く、靖国通りの路地裏に、瀟洒な外観の寿司店がある。2008年秋まで専修大学神田キャンパスのすぐそば、現在の「黒門」の場所まで営んでいた神田神保町「金寿司」だ。
6席ほどのゆったりとしたカウンターと小上がりのみの店内には、ジャズのBGMが流れる。
モダンな造りは、今風「創作寿司」をイメージさせるが、「うちの昭和7(1932)年から続く、まちの寿司屋。寿司はごく普通の、江戸前ですよ。穏やかに語る3代目店主、山田晴彦さん。
「ネタには四季それぞれの



専大とともに 神田神保町探索

80年愛され続ける「まちの寿司屋さん」

「専大の学生さんの格好を見て、今年も卒業式の時期になったんだって、実感したものですよ」と、亡き2代目・範男さんの夫人、瑞恵さん。専大生活の最後を、同店で過ごした皆さんの卒業生たちを懐かしむ。今年10月に新装開店3周年、来年は創業80周年を迎える。「地域のみなさんと、節目を祝いたいですね」と晴彦さん。
※神田神保町「金寿司」
東京都千代田区神田神保町2の2の28 ☎03-32334-6696
祝祭日・日曜日定休。金曜日のみランチがある。

神田神保町「金寿司」

顔があります。今の季節(8月下旬)だったら白イカ、アナゴ、イワシ。もう少ししたらカサオ、秋サバ、カワハギがいいますね。
目の前に並んだネタを吟味しながら「貴、また貴。季節の粋を楽しめば、カウンター越しに板前さんの話が弾む……。寿司店の醍醐味だ。
専大のそばにあった時代の木造の店内は、町内会メンバーの「寄り合い所」だった。出前もあり、喫茶を呼んで「落語の会」や「利き酒の会」も開いていた。バブルの時代を過ぎて区画整理が進み、客層は「ご近所さん」からサラリーマンに移っていった。訪れる客は変わっても、店舗が移転しても、「地域に愛される寿司店」の心意気は守り続ける。
経済学部・室井ゼミ(室井義雄教授・副学長)の卒業式後の送別会は同店で開くのが常だった。